

世界銀行・JICA主催（横浜市共催） Eco²Cities 第1回国際会議を横浜で開催（10/21～22）

世界銀行副総裁が横浜市長（林 文子）を表敬訪問・対談、世界銀行と横浜市立大学等の連携協定締結

環境と経済の両立を目指した Eco²Cities 第1回会議（主催:世界銀行・JICA、共催:横浜市）が10/21～22に横浜で開催され、横浜市長（林 文子）が開会式と閉会式でスピーチを行います。また、今後の持続可能な都市開発の方向性に関し会議から「横浜宣言」が発信されます。本会議は、世界銀行との連携強化を目指し、本市への誘致を行ったものです。

21日午後には、世界銀行の持続可能開発担当のインガー・アンダーセン副総裁(Inger Andersen)が横浜市長（林 文子）を表敬訪問され、横浜市が取り組む新興国等での都市づくりなどについて懇談が行われます。

その際、横浜市立大学が中心となって立ち上げた「※アカデミック・コンソーシアム」と世界銀行の間で、連携協力に関する協定が交わされます。

●Eco2Cities 2010横浜国際会議

日程：2010年10月21日（木）～22日（金）

場所：パシフィコ横浜（501・502）

主催：世界銀行、JICA（独立行政法人国際協力機構）

共催：横浜市

協賛：国土交通省、経済産業省

- 内容： 1)Eco² Cities Program の紹介と普及
2)世界・日本の都市の持続可能な先進的な都市開発の取組の紹介
3)東南アジアでの Eco² Cities の取組の紹介

横浜市長（林文子）のスピーチ

オープニングスピーチ：10月21日（木）9:00～9:50

クロージングスピーチ：10月22日（金）16:45～17:40

詳しいプログラムの内容、一般の方の参加のお申込みは、「世界銀行東京事務所」のウェブサイトから。

Eco²Cities とは

Ecological で Economic な（環境に配慮しつつ持続的経済成長をする）都市のことです。

発展途上国の都市問題解決の方策として、世界中の都市の成功事例を途上国の都市ごとの状況に合わせて活用し、エコロジーとエコノミーを両立するための援助を目的に、世界銀行が2009年に立ち上げた総合的な都市支援プログラムで、G30、環境モデル都市をはじめとする環境への取り組みや都市づくりを高く評価され、シンガポール、ストックホルムなど他の5都市と共に、本市が日本では唯一 Eco²Cities に選ばれています。

●世界銀行副総裁の市長表敬訪問

日時：2010年10月21日（木）14:00～15:00

場所：横浜市庁舎2F応接室

出席：世界銀行副総裁 インガー・アンダーセン (Inger Andersen)
横浜市長（林 文子）、横浜市立大学学長（布施 勉）ほか

内容：副総裁と横浜市長の懇談

世界銀行と横浜市立大学等との連携協力に関する協定締結式

取材は表敬訪問の冒頭（14:00～14:05）市大との協定締結式（14:40～15:00）

アカデミックコンソーシアムとは

都市と都市にある大学、ならびに国際機関等との連携により、都市の課題を解決することを目指した学術機関のコンソーシアム。

（事務局：横浜市立大学）

お手数ですが、会議、表敬訪問へのご出席をご希望の方は、10月18日（月）17時までに、共創推進事業本部までご連絡いただきますようお願いいたします。共創推進事業本部共創推進課 奥野、片山

お問い合わせ先	
共創推進事業本部シニア・プロジェクト・マネージャー	橋本 徹 Tel 045-671-4393 (e-mail : ts-kyoso@city.yokohama.jp)
横浜市立大学 学術企画課長	白柳 康夫 Tel 045-787-8929